

### 視点3 自然への恩恵等の感謝、環境の調和

重点項目：体験をととして食を大切に作る心を育む

#### 1 農業体験学習等実施状況

項目	県の現状値	町の現状値（H19）
農業体験学習に取り組む小・中学校の割合 （教育ファームに取り組む小・中学校の割合）	68% ( )	75% (62.5%)

#### 保育所・幼稚園

平成20年度

	保育所（2箇所）	町内の幼稚園（2箇所）
教育ファーム	100%（2箇所実施）	50%（1箇所実施）

#### 小学校・中学校

平成20年度

	小学校（6校）	中学校（2校）
農業体験学習	5校（吉岡、宮床、小野、吉田、鶴巣）	1校（宮床）
教育ファーム	5校（宮床、小野、吉田、鶴巣、落合）	0校

#### 教育ファームとは...

自然の恩恵や食に関わる人々の様々な活動への理解を深めるなどを目的として、農林漁業者などが一連の農作業等の体験の機会を提供する取り組みのことです。

一連の農作業等の体験とは、農林漁業など実際に業を営んでいる者による指導を受けて、同一作物について2つ以上の作業を年間2日間以上行うものとしています。



#### 2 宮床ふれあい農園利用状況（全68区画）

	平成18年度	平成19年度	平成20年度
利用区画数	63	61	68
利用率(%)	92.6	89.7	100.0

### 視点3 自然への恩恵等の感謝、環境の調和

重点項目：地産地消の推進

#### 地産地消の状況

大和町の学校給食での地場産品の使用品目数（黒川郡内）

年度	品目	品 目 内 訳		
		野菜類	きのこ類	魚類
平成16年度	3	トマト	椎茸・舞茸	
平成17年度	4	トマト・きゅうり	椎茸・舞茸	
平成18年度	6	トマト・きゅうり・パセリ・白菜	椎茸・舞茸	
平成19年度	8	トマト・きゅうり・パセリ・白菜	椎茸・舞茸 なめこ	岩魚

完全給食実施校のうち米飯給食を週3回以上実施する小中学校の割合

全国平均（H.16）	県の現状値（H.16）	町の現状値（H.20）
21%	73.0%	100%

農産物販売所施設や体験交流施設等の増加

県の現状値（H.16）	町の現状値（H19）
126箇所	4箇所

環境保全米づくりの取り組み状況

	水稻作付面積 (ha)	うち環境保全米 作付面積(ha)	環境保全米 作付割合(%)
平成19年産	1,563.9	150.2	9.6
平成20年産	1,514.7	294.4	19.4



環境保全米とは

環境に負担をかけないように農薬や化学肥料を減らし愛情を込め、健康を考え大切に栽培したお米です。

### 視点3 自然への恩恵等感謝、環境の調和

重点項目：食品の廃棄物の発生抑制と食品リサイクルの推進



#### 食品の廃棄物の発生抑制と食品リサイクルの状況

学校給食センターの状況

##### a 残食率の状況

区 分	平成 18 年度		平成 19 年度	
	小学校	中学校	小学校	中学校
主食(ご飯,パン,)	18.4%	16.2%	17.8%	17.7%
主采(肉,魚,卵,大豆料理)	18.0%	11.7%	16.3%	11.2%
副菜(野菜,,いも,海藻料理)	26.8%	23.6%	25.0%	22.5%
汁物(みそ汁,スープ,うどん)	24.9%	21.4%	21.8%	20.2%
平均	22.1%	18.8%	20.1%	18.6%

##### b 厨芥類の処理状況

野菜の切りくず及び脱水した残食の厨芥類については、専門業者に処分を委託し、飼料や肥料にリサイクルした。

単位：kg

年度	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度
処理量	23,502	24,081	23,983

##### c 廃食油の処理状況

揚物に使用して不要になった廃食油については、専門業者へ売却処分を行った。

単位：缶(18)

年度	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度
処理量	375	347	235

#### 生ごみ処理機補助台数

年 度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度
処理機	20	20	15	15	8	7	7
コンポスト				1	15	15	5